

平成30年5月2日
水道局・下水道局

IWA世界会議通信（第1号）

今年9月、日本で初開催となり、水分野では世界最大規模の国際会議である国際水協会（IWA）世界会議・展示会がいよいよ東京で開催されます。

この会議に向けて、今後、水道局・下水道局から定期的に情報発信を行うとともに、両局の取組を合わせてお知らせしていきます。

ここで、改めてIWA世界会議の概要をお知らせします！

1 2018年IWA世界会議・展示会の概要

開催時期	平成30年9月16日（日曜日）から21日（金曜日）まで
開催場所	東京ビッグサイト（東京国際展示場）
参加人数	6,000名（海外100か国2,000名、国内4,000名）を予定
会議概要	世界各国の政府関係者、事業体、企業、研究者等が参加し、上下水道、水環境分野に関する知見を共有 （論文発表360編、ポスター1,000編、展示会出展200団体等）
東京開催の意義	○世界会議では、国内外の水分野の関係者が一堂に会し、世界の水問題の解決に向けて新たな知見や最先端の技術を共有します。 ○持続可能で強靱な東京の上下水道システムと、それを支える優れた技術等を発信することで、東京のプレゼンス向上につなげていきます。 ○展示会等で日本企業の優れた製品や技術のPRを支援することで、日本の産業力強化に寄与していきます。

※国際水協会（International Water Association）

水の効率的な管理と水処理技術の向上を目指して、世界における安定的かつ安全な水の供給及び公衆衛生に寄与することを目的として設立された非営利機関



会議イメージ

（写真は2016ブリスベン会議のもの）



東京ビッグサイト



会議イメージ

（写真は2016ブリスベン会議のもの）

開催中は、幅広い世代の方々に楽しんでいただける無料イベントを企画しています。取材案内を含め、詳細は次号以降、順次お知らせしていきます。

2 開催国委員会の概要

設 立 日	平成 27 年 9 月 4 日
目 的	世界会議・展示会の開催準備・運営を円滑に実施するために設立
会 長	東京都知事
委 員	東京都水道局長、東京都下水道局長、(公社)日本水道協会理事長、 (公社)日本下水道協会理事長、(公社)日本水環境学会会長 関係省庁、学术界、産業界等



小池都知事(開催国委員会会長)

小池都知事のビデオメッセージを東京都水道局等のホームページで配信中
<http://www.waterworks.metro.tokyo.jp/press/h28/press170227-01.html>



【水道局から】

「知って、発信！東京水道イベント」の開催状況について

9月に東京で開催される IWA 世界会議を契機に、世界に誇れる東京水道の強みや魅力を多くの方に楽しみながら知っていただくため、「知って、発信！東京水道イベント」を2月17日(土)、18日(日)に開催しました。

週末の大型ショッピングモールでの開催だったため、2日間で合計2,186名もの方にご来場いただき、幅広い年代の方に、クロスワードラリーを通じて、世界に誇れる東京水道の強みや魅力、IWA 世界会議について PR することができました。

参加された方からは、「昔に比べておいしくなったよね」といった味に関する感想や「いつもありがとう」といった感謝の言葉を多くいただきました。



←世界でもトップレベルの低漏水率を誇る東京水道の秘密や、安心安全な水を供給するための徹底した水質管理についてパネルで紹介



←東京水道について学びながら、クロスワードを完成



- 6月1日から同月7日は「水道週間」です。水道週間にちなみ、6月を「水道ふれあい月間」として都内各所でイベントを開催します。水道局のイベントは、右のマークが目印です！



クロスワードラリー参加者には、オリジナルグッズを配布。特に、帰宅後も東京水道について学べるトイレトペーパーは大好評

【下水道局から】

春のイベントの開催状況について

水再生センターでは、ご家庭や工場などから出る汚れた水を処理し、きれいにして川や海へと流しています。

東京下水道を知ってもらい、地域に愛される水再生センターを目指し、今年も3月28日から4月15日にかけて、各水再生センターで春のイベントを開催しました。桜の観賞のほか、施設見学会、デジタル顕微鏡による微生物の観察、模型の展示、缶バッジ製作などのワークショップと、各水再生センターが趣向を凝らした催しを実施し、お越しいただいたお客さまからは、「下水処理の方法がよく分かった」、「近くにこんな大きな下水道の設備があったとはすごい！」との感想をいただきました。



来場されたお客さまは桜の下で楽しいひとときを過ごされていました



施設見学会では下水処理の仕組みを丁寧に解説



下水処理で活躍している微生物を顕微鏡で観察



地元自治体の協力によるブース出展

三河島水再生センター「つつじ観賞会」のお知らせ

東京都下水道局が管理する、近代下水道施設として日本初の国指定重要文化財に指定されている「旧三河島汚水処分場唧筒（ポンプ）場施設」において、「つつじ観賞会」を開催します。

大正ロマンを感じる赤煉瓦の建物の庭に咲き誇る220本のつつじをお楽しみください。

200名に苗木のプレゼントも行います（当日9時30分より整理券配布）

○日時 平成30年5月3日（木） 10時から15時

○場所 荒川区荒川8-25-1 三河島水再生センター内

○入場料 無料・予約不要

※雨天決行、荒天中止

（中止の際は、東京都下水道局HP及び公式Twitterアカウント「@tocho-gesuido」でお知らせします。）



◎水道局の小河内ダムでダムカードを配布中◎

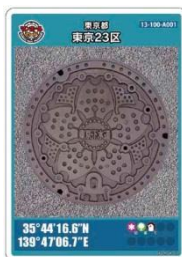


小河内ダムそばにある、水道局PR施設「奥多摩水と緑のふれあい館」受付にて、ダムカードを無料配布しています。



◎下水道局の見学施設でマンホールカードを配布中◎

下水道局の見学施設、旧三河島污水処分場唧筒場（ポンプじょう）施設・東京都虹の下水道館・蔵前水の館の3施設で、マンホールカードを無料配布しています。



旧三河島污水処分場唧筒場
（ポンプじょう）施設



東京都虹の下水道館



蔵前水の館



各施設の詳細については、
左下QRコードよりご確認ください



問い合わせ先

水道局総務部総務課

小澤・小林 03（5320）6320 内線 48-111

下水道局総務部広報サービス課

坂井・坂口 03（5320）6515 内線 51-050